级单。图整

2015年7月 〈夏季号〉

今こそ土づくりと自給飼料増産を頑張ろう!



これから播種できるサツマイモネコブセンチュウ対抗作物

Z\$\(\mathreal{2}(\mathreal{2}) \mathreal{2}(\mathreal{2}) \mathreal{2}(\mat

九州沖縄農研センターと共同開発

【特性】

- 都府県で大きな被害をもたらすサツマイモネコブ センチュウを抑制します。
- 従来のスーパーハヤテ隼より早い極早生種で、播種 期が遅れても乾物率が高く、多収です。
- ◆ 生育が早く、多収品種で、10a 当り約45の有機物をすき込めます。
- 細葉・直立型でスリムな草姿、耐倒伏性は極強です。

【播種期】

一般地:8月下~9月中旬 西南暖地:9月上~下旬

離島(種子島等):9月~10月上旬

【播種量】 8~10kg/10a

【栽培のポイント】

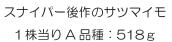
左:スナイパー 右:極早生の販売品種

- ・ サツマイモネコブセンチュウは都府県や北海道の施設ハウスに生息、ウリ科、ナス科野菜、サツマイモ、 ニンジン等に大きな被害を与えます。被害作物を除去し、スナイパーを播種します。
- ・ 線虫が活動している時期に播種し(地温 18℃)、根に侵入させ、産卵しない冬季にすき込む事がポイントです。但し、早く播くと線虫が再度孵化・増殖するので、播種期には気を付けて下さい。

表. エンパク:スナイパー(A19)栽培によるネコブセンチュウの発生程度と後作サツマイモ「宮崎紅」の 塊根収量(九沖農研、2009-2010)

エンバク	ネコブセンチュウ 二期幼虫/土20g					卵のう数 / 根g	サツマイモ収量(g/株)		
	エンバク 播種前	エンバク すき込時	サツマイ モ挿苗期	サツマイ モ収穫期	比	エンバクすき 込時	50g以上/ 個	A品(被害 無~微)	比
	前年9/15	翌年1/20	4/23	8/31	%	1/20	g	g	%
スナイパー	43.2	28.6	8.1	251.4	56	0.07	1039	518	188
抵抗性A	39.6	30.3	5.7	318.3	71	0.21	878	427	155
一般種B	57.7	67.2	3.8	749	168	7.84	887	374	136
無栽培	54.1	41.9	5.2	445.2	100	_	868	275	100







無栽培 374g(写真提供:九沖農研)